

27生産第1858号
平成27年10月6日

各地方農政局長
北海道知事
内閣府沖縄総合事務局長

} 殿

(農林水産省) 生産局長

施設園芸の生産現場における省エネルギーに向けた取組強化の徹底について

暖房機器の主な燃料としてA重油を使用するなど加温等に多くのエネルギーを消費する施設園芸においては、燃油コストが経営費全体に占める割合も高いことから、省エネルギーによる燃油コストの節減は重要な取組である。

現在、燃油価格高騰緊急対策等による施設園芸省エネ設備導入支援や「施設園芸等の生産現場における省エネルギーに向けた取組強化について」(平成18年5月8日付け18生産第825号農林水産省生産局長通知)を始めとする各種通知により、施設園芸における省エネルギーに向けた取組を強化・推進しているところである。燃油価格が依然として高水準で推移していることを踏まえ、より一層の省エネルギー対策に取り組むことが重要である。

また、省エネルギーの取組として暖房機器にヒートポンプ等の電力利用機器を導入した場合にあっては、電気料金が経営を圧迫することがないように電力消費の節減に努めることが必要である。

このため、施設園芸の生産現場における省エネルギーに向けた取組が的確に行われるよう、特に下記の事項について、生産現場へ周知徹底されるよう指導の徹底を図られたい。

記

- 1 依然として高水準で推移している燃油価格及び上昇傾向にある電気料金による経営への影響を緩和するため、次の通知等に基づき、効果的な省エネルギーの取組を進める。

特に(1)のマニュアル及びチェックシートを積極的に活用し、加温開始前の暖房機器の点検整備や温室内の環境改善、加温期における省エネ設備の適切な運転管理など、生産現場における省エネルギー対策の徹底を図る。

- (1) 「施設園芸省エネルギー生産管理マニュアル【改定版】」及び「施設園芸省エネルギー生産管理チェックシート【改定版】」(平成25年12月26日付け25生産第2689号農林水産省生産局長通知)
- (2) 「施設園芸等の生産現場における省エネルギーに向けた取組強化について」
- (3) 農林水産省HP「電気料金節約推進パンフレット」

(URL: <http://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/denki.html>)

2 一層の省エネルギー対策に取り組むことが重要であることから、上記の取組を進めつつ、A重油等の価格動向の把握とコスト分析により現行の栽培方法における経営収支を確認し、必要に応じ、石油代替エネルギーである木質バイオマスを利用した加温設備、ヒートポンプ、内張多層化等の高断熱被覆資材、局所加温技術の導入等による省エネルギー型の施設園芸への転換を検討し、その実施に当たっては、燃油価格高騰緊急対策の活用を図る。

また、電力利用設備に転換した場合にあっても、電力消費の節約を図るための取組を推進する。

(関係団体の長) 殿

農林水産省生産局長

施設園芸の生産現場における省エネルギーに向けた取組強化の徹底について

暖房機器の主な燃料としてA重油を使用するなど加温等に多くのエネルギーを消費する施設園芸においては、燃油コストが経営費全体に占める割合も高いことから、省エネルギーによる燃油コストの節減は重要な取組です。

現在、燃油価格高騰緊急対策等による施設園芸省エネ設備導入支援や「施設園芸等の生産現場における省エネルギーに向けた取組強化について」（平成18年5月8日付け18生産第825号農林水産省生産局長通知）を始めとする各種通知により、施設園芸における省エネルギーに向けた取組を強化・推進しているところですが、燃油価格が依然として高水準で推移していることを踏まえ、より一層の省エネルギー対策に取り組むことが重要です。

また、省エネルギーの取組として暖房機器にヒートポンプ等の電力利用機器を導入した場合にあっては、電気料金が経営を圧迫することがないように電力消費の節減に努めることが必要である。

このため、施設園芸の生産現場における省エネルギーに向けた取組が的確に行われるよう、特に下記の事項について関係者へ周知いただくとともに、必要に応じて生産現場への省エネルギー対策の指導助言についてご配慮いただきますようお願い申し上げます。

記

- 1 依然として高水準で推移している燃油価格及び上昇傾向にある電気料金による経営への影響を緩和するため、次の通知等に基づき、効果的な省エネルギーの取組を進める。

特に（1）のマニュアル及びチェックシートを積極的に活用し、加温開始前の暖房機器の点検整備や温室内の環境改善、加温期における省エネ設備の適切な運転管理など、生産現場における省エネルギー対策の徹底を図る。

- （1）「施設園芸省エネルギー生産管理マニュアル【改定版】」及び「施設園芸省エネルギー生産管理チェックシート【改定版】」（平成25年12月26日付け25生産第2689号農林水産省生産局長通知）
- （2）「施設園芸等の生産現場における省エネルギーに向けた取組強化について」
- （3）農林水産省HP「電気料金節約推進パンフレット」

(URL: <http://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/denki.html>)

2 一層の省エネルギー対策に取り組むことが重要であることから、上記の取組を進めつつ、A重油等の価格動向の把握とコスト分析により現行の栽培方法における経営収支を確認し、必要に応じ、石油代替エネルギーである木質バイオマスを利用した加温設備、ヒートポンプ、内張多層化等の高断熱被覆資材、局所加温技術の導入等による省エネルギー型の施設園芸への転換を検討し、その実施に当たっては、燃油価格高騰緊急対策の活用を図る。

また、電力利用設備に転換した場合にあっても、電力消費の節約を図るための取組みを推進する。